

(別紙) 補助対象施設の概要

建設混合廃棄物の高度選別リサイクル施設:(東京都)

[事業概要]

廃コンクリート、木くず、廃プラスチック等種々雑多なものが混在して排出される建設混合廃棄物の処理について、従来の手作業工程に代えて機械化工程を中心とする選別システムを導入することにより高精度の選別が可能となり、これにより建設混合廃棄物のリサイクル率の飛躍的向上(約10%(全国平均) 94%)が図られるリサイクル施設である。

[技術的先進性・先駆性]

前処理段階でロールスクリーン(別図)による粗選別ラインを導入することにより、従来の手作業による工程では選別困難であった土砂等の選別が可能となり、その後の仕上・精選ラインで行われる比重差選別の高精度化、高効率化が可能となることにより、リサイクル率の向上が図られる(機械選別設備)。

また、ロールスクリーンによる機械化工程を導入することにより、従来の手選別工程で課題となっていた劣悪な労働環境の抜本的改善が図られることとなる。

機械選別工程で選別された不燃物残渣(建設混合廃棄物の約40%)については、従来はそのまま全量埋立処分が行われていたが、これを粉碎・すり揉み洗い(磨砕)する設備を導入することにより、表面に付着した油分等を除去する処理を行うことが可能となり、これによる生成物である洗浄砂は山砂代替品としての利用(埋め戻し材等)が可能となる(磨砕洗浄設備)。

各選別施設から発生する集塵ダストについては、従来は全量埋立処分が行われていたが、これを鉄粉と混合して固化することにより、製鉄工場(電炉、転炉)での酸化防止剤としての活用が可能となる(製鉄副資材設備)。

建設混合廃棄物は、今後、高度成長期に建設された建物の解体工事により全国的に大量に発生することとなるため、本施設について全国的なモデル的效果を見込むことができる。

[受入能力] 最大961.4トン/日

[事業主体] (株)リサイクル・ピア

(出資社:(株)タケエイほか建設業者等合計25社の共同出資)

[事業費] 32億円

[補助予定額] 8億円(補助率1/4)